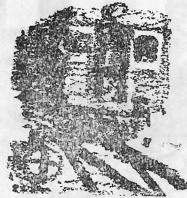


RAILWAY PICTORIAL

鉄道世界

1957年6月号 Vol.1.7 No.6



表紙 「住ノ江印象」 山北英士夫

グラフ

国鉄郵便車集	西野保行・高橋弘・日本車輌	7	
From to Overseas	一海の彼方より—スペイン国鉄	木村敬	8
C51<煙突の変り種>	西尾克三郎・高田隆雄・故谷川義春	10	
信貴山麓を快走(近鉄1460形)	近鉄車両部	27	
福知山線を探る	阪倉守・康乗章	28	
丹波路を行く	阪倉守	30	
南海電鉄車両集〔2〕	小林庄三・藤井信夫	32	
国鉄蒸気機関車小史写真集	臼井茂信	34	
わだいのくるま	(7) インド向け長編成電車	日本車輌	51
トピック	完成近く小田急SE車・尾道鉄道一部廃止・名鉄岐阜市内線新車・臨時特急さくらに展望車付く・大	52	
フォト	阪市鳴野踏切の国電・トロバスの平面交叉		

写真による鉄道文学散歩	吉川文夫	53
DEきょうしつグラフ		54

記事

鉄道郵便車の運用はどのように	西野保行	4
煙突譚	今村潔	11
国鉄蒸気機関車小史補遺	臼井茂信	13
重大運転事故を顧みて(その2)	水野正元	17
分歧器の話	小山実	21
盛岡駅<あの駅・この駅>(17)	稻部正夫・永山建寿	23
鉄道の話題		26
南海電鉄〔2〕私鉄車両めぐり(2)	小林庄三	35
声<Voice of Readers>		41
一知られざる私鉄—「備南電鉄」	橋本正夫	44
機関区のぞき(18)「秋田機関区」	小林信夫	44
質問に答える		46
読者短信		48
車両の動き		50
DE教室	編集部	55
新駅・新線開業		56

附

録 鉄道用語小辞典 (21)

今月の話題

国鉄新年度車両発注に緊急措置

本年度は国鉄5ヵ年計画の初年度にあたり、既報のように車両の大量発注が予定されているが、一方車両用資材(特に鋼材)の需給が円滑でなく、従来のような方法では納期に間に合わない見透しが強くなつたので、非常緊急措置として、電車ほか約6,000両の“製作準備依頼”的処置をとった。

すなはち、本年度の国会予算による車両新造費は409億円で、内訳は電車123両、ディーゼル機関車79両、客車200両、気動車342両、電車614両、貨車8,200両が内定しているが、このうち、電車・ディーゼル機関車を除く電車426両、ディーゼル動車262両、客車101両、貨車5,200両計5,989両の製作準備依頼が行われたものである。

この新発注に電車とディーゼル機関車が除かれたのは試作中のものもあるので設計完了待ちというわけ。また電車68両、気動車20両、客車30両、貨車1,000両は先に債務負担行為で発注済みであり、これと同時に第1次の製作準備として電車53両、気動車50両、客車40両、貨車2,000両も発注がすんでいるので、今回はその残りの大部分に対して行われたわけで、この“製作準備依頼”的依頼先は従来の発注より思い切った大量集中発注が行われていること、単価契約はあと回しといった措置であることが注目される。

表紙「住ノ江印象」 山北英士夫
昭14.8.1 住ノ江検車区にて